



がくしゅう 楽習塾 塾長 平井 幸雄



たかお 幸雄

hiraisin@par.odn.ne.jp

数あるネタ

日常生活の中に数学的思考、数値的表現の言葉が多い。数学は正確な一つ答えが出るはずであるが、意外に曖昧なものである。そんな数字の付いた言葉取り上げ、珍解釈や珍説を試みました。

ことわざ・ことば	珍解釈・珍説	
<p>鶴は千年、亀は万年</p> <p>鶴と亀は寿命が長い代表で、めでたいものとされている。縁起の良い賀寿に使われる。実際は、鶴(タンチョウツル)が20~30年、亀(ゾウガメ)は100~200年といわれている。</p>	<p>食べ物を、良くカメ(噛め)ば万年長生きできるが、ツルっと飲み込むと千年しか生きられない。</p> <p>鶴は「千年灸」 亀は「万年床」で、あまり健康でやない。</p> <p>蕎麦をツルツル、そして良くカメカメ・・・そうすれば長生きします。</p>	<p>吉事に雨が降ると、生憎の雨と忌み嫌う。わが家では、誰が雨男雨女やら・・・息子の結婚式、今回の孫のお宮参りの日も雨。</p> <p>だから、わが家では雨の日を「フルは千年、アメは万年」といって縁起の良い日と決めている。</p>
<p>一期一会</p> <p>茶道に由来することわざ。「あなたとこうして出会っているこの時間は、二度と巡っては来ないたった一度きりのものです。だから、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしましょう」という、千利休の茶道の心得である。</p>		<p>お酒を通してできる震災復興支援として、日本名門酒会が2011年11月より2012年10月31日展開した「一期一会『一合壹円』プロジェクト」は、おかげで当初の目標義援金額1,000万円を達成したそうだ。1合=1円だから、4合で4円=酔えん?・・・じゃあ困る</p>
<p>百八つの煩惱</p> <p>除夜の鐘は、百八つの煩惱を除くために大晦日に百八つ撞く。なお、午後8時、その日最初に撞かれる鐘を初夜の鐘(そやのかね・しょやではない)という。</p>	<p>(1) 一年を過ごすには、四苦八苦するので、 四苦(4×9) + 八苦(8×9) = 36 + 72 = 108</p> <p>(2) 人間欲と妬く(嫉妬)の塊なので、 欲(4×9) + 妬く(8×9) = 36 + 72 = 108</p> <p>(3) 三つの世界(過去、現在、未来)で起こる六根(目、耳、鼻、舌、身、意)で感じる三つの結果(好・平・悪)と二つの程度(染・浄)で、3×6×3×2=108。六根由来説</p> <p>(4) 1年は12ヶ月、24節気、72候で、12+24+72=108</p>	
<p>江戸の一本締め(手締め)</p> <p>「イヨー、しゃん!」というのは、関東の一本×(田舎×)</p>	<p>いよ～、しゃしゃしゃん(3)、 しゃしゃしゃん(3)、しゃし ゃしゃん(3)、しゃん(1)</p>	<p>3+3+3+1=10 (3+3+3) 九 + 点(1) が付いて「丸」くおさまる。</p>

